

先天性代謝異常等検査

動 向

先天性代謝異常等検査は旧厚生省の施策として昭和52年から全国的に実施された。神奈川県においては県医師会事業として「神奈川県先天性代謝異常対策委員会」を昭和51年に発足し、全国に先駆け11月から検査を開始した。

昭和54年から先天性甲状腺機能低下症（クレチン症）検査が、昭和63年から先天性副腎皮質過形成症検査が追加された。一方、平成5年には旧厚生省の指導によりヒスチジン血症検査が除外された。

対策委員会は県医師会、県産科婦人科医会、郡市医師会、小児科学会県地方部会、行政（神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市）およびスクリーニングセンターである当協会で構成されている。対策委員会には「教育広報班」「スクリーニング研究班」「治療研究班」が置かれ、スクリーニングから精密検査、診断、治療、患児の追跡調査等の運営、管理が行われている。

日本マススクリーニング学会では、平成9年度に検査技術の向上を目的とし「認定技術者制度」を発足した。当協会では7名の技術者が学会より認定を受けている。

本事業は平成13年度に一般財源化されたが、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市の事業として継続実施されている。

神奈川県医師会のパイロットスタディ事業として平成20年11月から開始したタンデム質量分析計による検査は、神奈川県内では平成23年10月から行政予算となり、検査項目は6項目から19項目に拡大した。

26年度にキット試薬の導入、検査処理システムの更新を行い、28年度も順調に実施されている。

方 法

神奈川県下の医療機関で出生した新生児を対象に生後4～7日の間に足の踵より濾紙に血液を採取し、室温で4時間程度十分に乾燥させたものを用いた。疾患名、検査項目及び検査方法は表5に示した。すなわち、アミノ酸代謝異常症3疾患はタンデムマス検査法により実施した。糖代謝異常症のガラクトース血症はガラクトース脱水素酵素マイクロプレート酵素法とポイトラー法とを併用し検査を行った。甲状腺機能低下症（クレチン症）についてはTSH及びF-T4検査ともELISA（酵素固相免疫測定法）により実施した。副腎過形成症は、一次検査としてステロイドホルモンである17-OHP（17 α -ヒドロキシprogesterone）は直接法ELISAで行い、再測定においては抽出法を実施。抽出法は95パーセンタイ

ルの検体について乾燥濾紙血液よりジエチルエーテルで17-OHPを抽出し、その溶液をELISAにより測定した。タンデム質量分析計を用いた有機酸・脂肪酸代謝異常症検査は、平成23年10月より公費予算で開始された。アミノ酸代謝異常症2疾患、有機酸代謝異常症7疾患及び脂肪酸代謝異常症4疾患が追加され合計13疾患の検査を実施している。

結 果

アミノ酸、糖代謝異常症：昭和51年11月から検査を開始し、平成28年度末までの総検査数は、2,867,362件に達した。診断が確定した児の内訳はフェニルケトン尿症21例、ホモシスチン尿症5例、メープルシロップ尿症5例及びガラクトース血症33例を得た。本年度の検査実施数は63,816件で前年度に比べて2,246件（96.6%）減少した。精密診査を受診した新生児は7件であった。

甲状腺機能低下症：昭和54年10月から検査を開始し、これまでの検査数は2,651,837件で、診断が確定した本疾患児は中枢性を含めて946例（1/2,803）と非常に高い頻度で発見され成果を上げている。その内、中枢性甲状腺機能低下症の59例は本県で特に実施しているF-T4検査で発見されたケースである。

平成28年度の一次陽性数580件（0.91%）、要精密診査数107件（0.17%）を数えた。

副腎過形成症：昭和61年7月より試行検査を開始し、昭和63年4月から公費予算で実施。検査数はこれまでに2,151,815件行ない、一次陽性数6,183件（0.29%）、要精密診査数1,047件（0.05%）であった。この結果、これまでに本疾患児107例を確認した。発生頻度は1/20,110件となった。平成28年度の一次検査陽性数は286件（0.45%）で、要精密診査数は52件（0.08%）となった。

有機酸・脂肪酸代謝異常症等：平成23年10月より開始し、これまでに361,784件検査を行い、陽性数は1,695件（0.47%）。要精密診査数は92件（0.03%）となった。その内、診断が確定された30例は、メチルマロン酸血症9例、プロピオン酸血症8例、メチルクロトニルグリシン血症2例、グルタル酸血症I型1例、MCAD（中鎖アシル-CoA脱水素酵素）欠損症5例及びVLCAD（極長鎖アシル-CoA脱水素酵素）欠損症4例及びシトルリン血症I型1例。発生頻度は1/12,059件であった。平成28年度の一次陽性数は133件（0.21%）、要精密診査数は8件（0.01%）となった。

関係の集計表は135頁に掲載